

日中活動系連絡会事業計画進捗状況

期間：令和元年9月～12月

小牧市障がい者計画	目的・ねらい	実施内容	実績、参加人数	参考：第3次障がい者計画	参考：第5期障がい福祉計画、第1期障がい児計画
防災への取組み	①災害時に事業所同士が助け合い、障がい者、ご家族、地域住民を支援する為の情報共有ができるようになる ②災害時に障がい者や地域の方が迅速に避難できる場をつくる	(9/10) 小牧市の避難所の現状、様子を知る勉強会の実施	参加者 22 名 内容：①災害発生時の対応について講義（小牧市役所危機管理課） ②質疑応答	P 5 0 (3)	
サービスの質の向上	事業所相互の見学	(11/5) いわさき授産所の事業所見学	参加者 19 名 内容：①事業所見学 ②事業所見学後、連絡会を開催（近況報告・第2回自立支援協議会本会報告ガイドブックについての説明・就職フェア進捗状況・次年度代表選出・災害時要援護者台帳への登録・災害備蓄品の確認）	P 4 1 (3)	P 4 0 (2) ②
	①サービス事業者の知識の習得や、サービスの質の向上 ②サービス管理責任者、生活支援員の育成 ③サービス事業所と相談支援専門員との連携 ④サービスを利用していない障がい者の地域での居場所づくりを検討する	(6/4) ・個別支援計画書、アセスメント内容勉強会	参加者 17 名 計画書、アセスメント提出者：生活介護ぽぽらす ・他事業所の計画書作成やアセスメントの仕方を学んだ。	P 4 1 (3)	P 4 0 (2) ②
社会参加のしやすさの向上	障がいのある人のためのサービスを分かりやすく説明した事業所ガイドブックを作成し、事業所のPRをする	(10/24. 11/26) ・日中活動系事業所ガイドブック作業部会	作業部会メンバー7名 内容：ガイドブックの内容確認、修正 ※就労継続支援事業所に製版を発注中 令和2年3月完成予定	P 3 5 (2) P 4 8 (6)	P 4 8 (2) P 5 7 (9)
学校との連携	①市内の卒業生の進路確保、事業所と受け入れできるか検討 ②進路指導担当と情報共有、事業所のPR	就労支援連絡会、日中活動系連絡会と特別支援学校との情報交換会の実施	無し（相談支援事業所との情報交換会に変更）	P 4 2 (6)	P 4 0 (1) ⑤

☆日中活動系連絡会課題点

<p>①日中活動の充実とともに生活の質の確保が課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日中サービス内容の向上</li> <li>・相談支援専門員との連携</li> </ul> <p>②ヘルパーの人材不足 ⇨ 就職フェア</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者全体の生活の質の向上ができない</li> <li>・本人や本人を取り巻く家族支援が不十分</li> </ul> <p>③災害が起きた時の体制の強化が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・就労支援・日中活動系・こども連絡会全体で備蓄品台帳の更新、作成</li> <li>・利用時以外での災害時に備えて利用者の自宅訪問、地域とのつながりの確認が必要 ⇨ 災害時要援護者台帳への登録を啓発</li> <li>・事業所同士のネットワークづくりが必要</li> </ul> <p>④生活介護や地域活動支援センター等の日中活動事業所の活動内容が市民に知られていない。⇨ 日中活動系ガイドブックの活用</p>
---